バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

追加型投信/内外/資産複合
2025年3月31日基準

基準価額・純資産総額

		バランス物語30	バランス物語50	バランス物語70
基準価額		13,185円	16,766円	20,505円
解約価額		13,185円	16,766円	20,505円
純資産総額	当初設定時	6,623百万円	1,851百万円	720百万円
	2025年3月末	1,302百万円	1,045百万円	621百万円

※基準価額および解約価額は1万口当たり

各ファンドの資産配分

バランス物語30(安定型)

	実質組入比率	基本アロケーション	差
国内株式	18.6%	19.0%	-0.4%
国内債券	65.1%	65.0%	0.1%
外国株式	5.2%	5.0%	0.2%
外国債券	8.1%	8.0%	0.1%
現金等	2.9%	3.0%	-0.1%
合計	100.0%	100.0%	―

バランス物語50(安定・成長型)

	実質組入比率	基本アロケーション	差
国内株式	29.7%	30.0%	-0.3%
国内債券	42.6%	43.0%	-0.4%
外国株式	11.7%	12.0%	-0.3%
外国債券	13.0%	12.0%	1.0%
現金等	2.9%	3.0%	-0.1%
合計	100.0%	100.0%	―

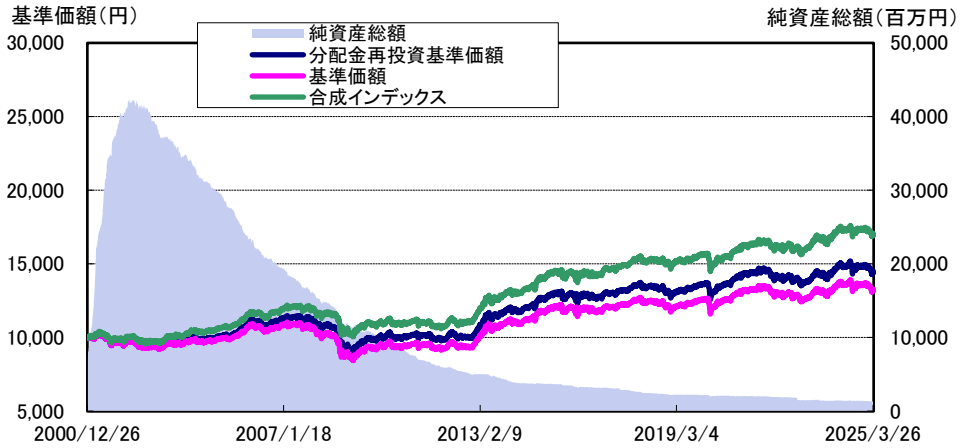
バランス物語70(成長型)

	実質組入比率	基本アロケーション	差
国内株式	39.8%	40.0%	-0.2%
国内債券	21.8%	22.0%	-0.2%
外国株式	18.0%	19.0%	-1.0%
外国債券	17.0%	16.0%	1.0%
現金等	3.3%	3.0%	0.3%
合計	100.0%	100.0%	―

※組入比率は純資産総額に対する割合です。
※株式には投資証券および投資信託受益証券を含む場合があります。

運用実績の推移と騰落率（税引前分配金再投資）、分配金実績（税引前）

バランス物語30(安定型)



第43期	(2022.08.25)	10 円
第44期	(2023.02.27)	10 円
第45期	(2023.08.25)	10 円
第46期	(2024.02.26)	10 円
第47期	(2024.08.26)	10 円
第48期	(2025.02.25)	10 円
設定来累計分配金		935 円

※1 直近3年分
※2 分配金は1万口当たり
※3 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※4 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

	1ヵ月 (2025/02/28)	3ヵ月 (2024/12/30)	6ヵ月 (2024/09/30)	1年 (2024/03/29)	2年 (2023/03/31)	3年 (2022/03/31)
物語30	-0.92%	-3.66%	-2.62%	-4.34%	3.37%	0.91%
合成インデックス	-0.88%	-2.96%	-1.91%	-3.31%	4.55%	3.86%
差	-0.04%	-0.70%	-0.71%	-1.03%	-1.17%	-2.95%

（設定日：2000年12月27日）
物語30=バランス物語30（安定型）
合成インデックスは国内株式(TOPIX(東証株価指数))、国内債券(NOMURA-BPI総合)、外国株式(MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース))、外国債券(FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース))、現金等(コール・ローンのオーバーナイト物レート)を、物語30における基本アロケーションに基づいて合成したものです。
基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。
物語30の騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
騰落率の各期間は、基準日から過去に遡っています。
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

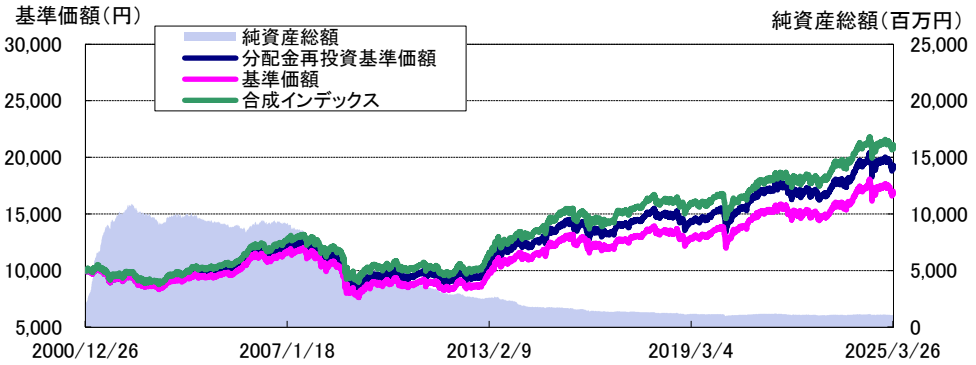
Asset Management One　アセットマネジメントOne

バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

追加型投信/内外/資産複合
2025年3月31日基準

バランス物語50(安定・成長型)



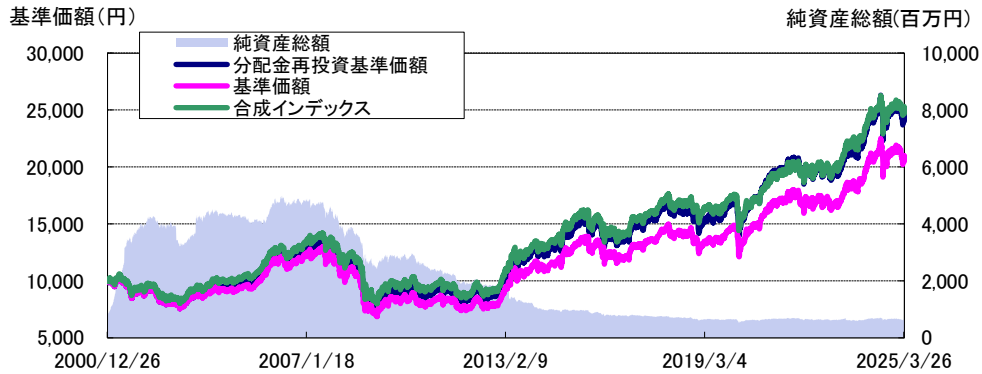
第43期	(2022.08.25)	20 円
第44期	(2023.02.27)	20 円
第45期	(2023.08.25)	20 円
第46期	(2024.02.26)	20 円
第47期	(2024.08.26)	20 円
第48期	(2025.02.25)	20 円
設定来累計分配金		1,375 円

※1 直近3年分
※2 分配金は1万口当たり
※3 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※4 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

	1ヵ月 (2025/02/28)	3ヵ月 (2024/12/30)	6ヵ月 (2024/09/30)	1年 (2024/03/29)	2年 (2023/03/31)	3年 (2022/03/31)
物語50	-1.02%	-4.87%	-2.02%	-3.57%	12.59%	10.35%
合成ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	-0.96%	-3.58%	-0.75%	-2.22%	13.54%	13.32%
差	-0.06%	-1.29%	-1.28%	-1.35%	-0.96%	-2.97%

（設定日：2000年12月27日）
物語50=バランス物語50（安定・成長型）
合成インデックスは国内株式(TOPIX(東証株価指数))、国内債券(NOMURA-BPI総合)、外国株式(MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース))、外国債券(FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース))、現金等(コール・ローンのオーバーナイト物レート)を、物語50における基本アロケーションに基づいて合成したものです。
基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。
物語50の騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
騰落率の各期間は、基準日から過去に遡っています。
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

バランス物語70(成長型)



第43期	(2022.08.25)	30 円
第44期	(2023.02.27)	30 円
第45期	(2023.08.25)	30 円
第46期	(2024.02.26)	30 円
第47期	(2024.08.26)	30 円
第48期	(2025.02.25)	30 円
設定来累計分配金		1,780 円

※1 直近3年分
※2 分配金は1万口当たり
※3 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※4 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

	1ヵ月 (2025/02/28)	3ヵ月 (2024/12/30)	6ヵ月 (2024/09/30)	1年 (2024/03/29)	2年 (2023/03/31)	3年 (2022/03/31)
物語70	-1.14%	-5.99%	-1.43%	-2.84%	21.79%	19.62%
合成ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	-1.04%	-4.18%	0.37%	-1.17%	22.74%	22.95%
差	-0.10%	-1.81%	-1.80%	-1.67%	-0.95%	-3.34%

（設定日：2000年12月27日）
物語70=バランス物語70（成長型）
合成インデックスは国内株式(TOPIX(東証株価指数))、国内債券(NOMURA-BPI総合)、外国株式(MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース))、外国債券(FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース))、現金等(コール・ローンのオーバーナイト物レート)を、物語70における基本アロケーションに基づいて合成したものです。
基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。
物語70の騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
騰落率の各期間は、基準日から過去に遡っています。
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

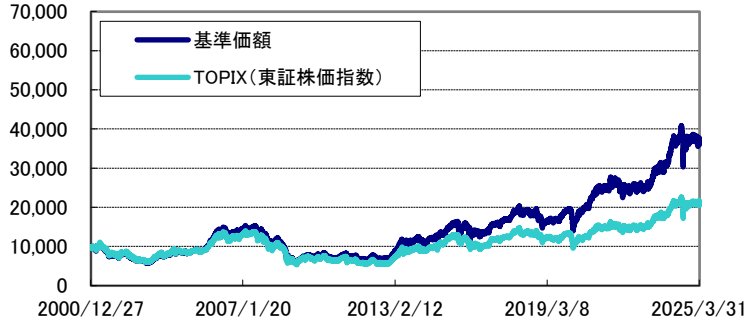
バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

2025年3月31日基準

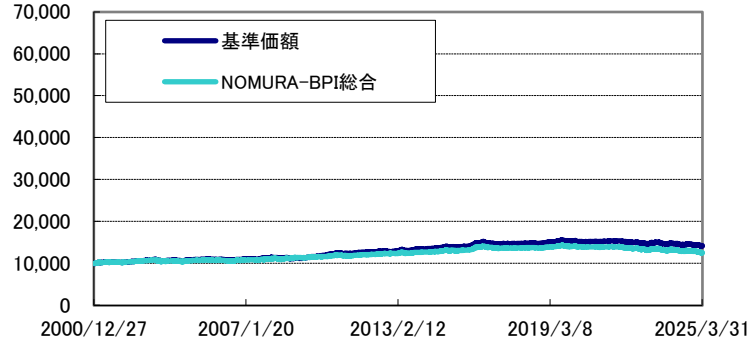
各資産の運用実績　※各マザーファンドの基準価額については、2000年12月27日を10,000として指数化し、表示しています。

国内株式 （DLジャパン・アクティブ・オープン・マザーファンド）



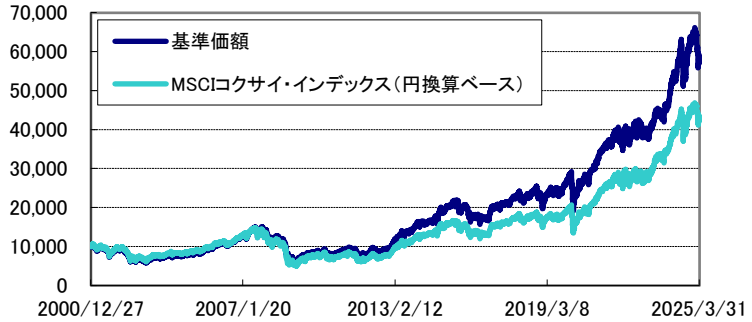
	マザーファンド	TOPIX	差
1ヵ月	−0.30%	−0.87%	0.57%
3ヵ月	−6.20%	−4.53%	−1.67%
6ヵ月	−2.10%	0.48%	−2.59%
1年	−5.21%	−3.97%	−1.24%
2年	39.08%	32.70%	6.38%
3年	41.46%	36.60%	4.87%

国内債券 （DLジャパン・ボンド・オープン・マザーファンド）



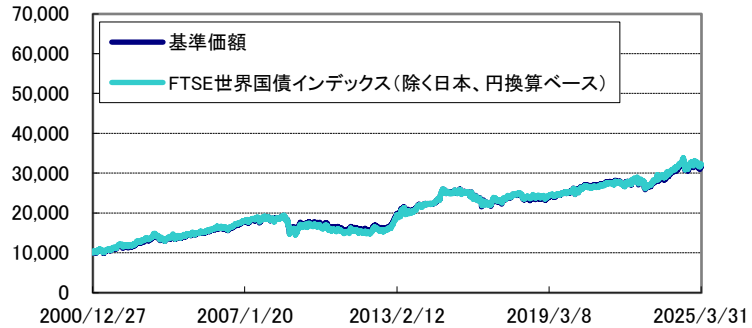
	マザーファンド	NOMURA−BPI総合	差
1ヵ月	−0.82%	−0.98%	0.16%
3ヵ月	−1.76%	−2.36%	0.61%
6ヵ月	−2.63%	−3.64%	1.01%
1年	−3.48%	−4.73%	1.24%
2年	−5.04%	−6.83%	1.79%
3年	−6.32%	−8.36%	2.05%

外国株式 （DLインターナショナル・ハイブリッド・オープン・マザーファンド）



	マザーファンド	MSCIコクサイ・インデックス	差
1ヵ月	−4.65%	−3.52%	−1.13%
3ヵ月	−11.49%	−7.98%	−3.51%
6ヵ月	0.94%	2.75%	−1.82%
1年	4.79%	5.41%	−0.62%
2年	45.27%	49.72%	−4.44%
3年	43.03%	44.91%	−1.88%

外国債券 （DLインターナショナル・ボンド・オープン・マザーファンド）



	マザーファンド	FTSE世界国債インデックス	差
1ヵ月	1.07%	1.21%	−0.14%
3ヵ月	−2.87%	−2.10%	−0.78%
6ヵ月	2.09%	2.51%	−0.43%
1年	1.90%	2.25%	−0.36%
2年	16.26%	18.41%	−2.15%
3年	14.14%	16.94%	−2.81%

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

2025年3月31日基準

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として安定的な運用を行います。

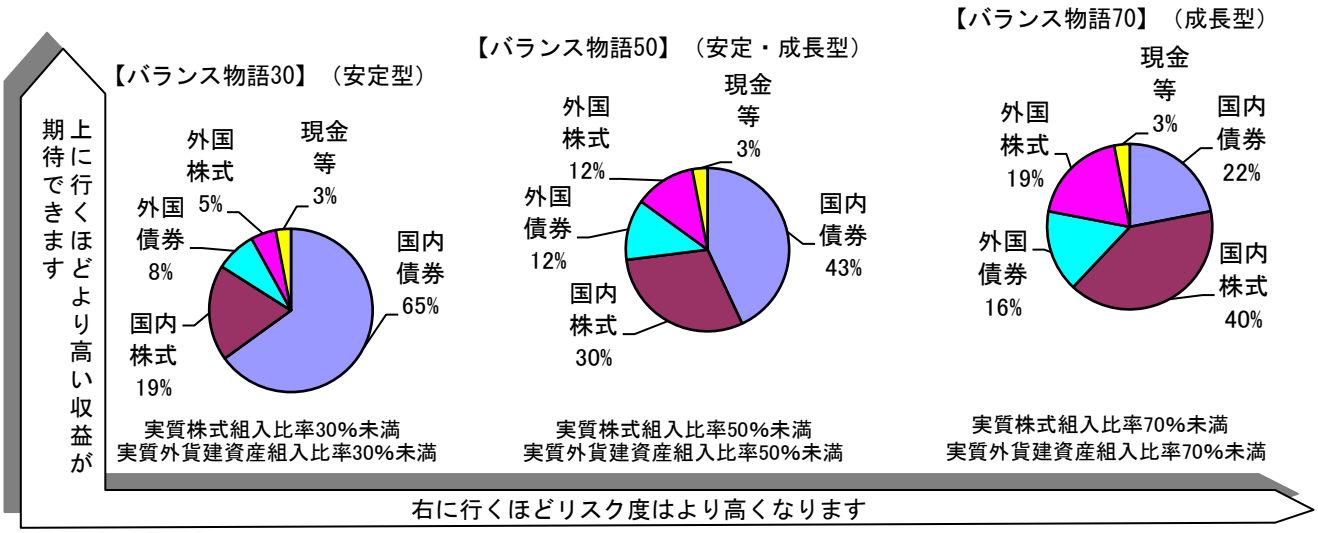
① 分散投資

- 主にマザーファンド※を通じて国内債券、国内株式、外国債券および外国株式の4つのアセット(資産)に投資します。
  ※DLジャパン・アクティブ・オープン・マザーファンド、DLジャパン・ボンド・オープン・マザーファンド、
  DLインターナショナル・ハイブリッド・オープン・マザーファンド、DLインターナショナル・ボンド・オープン・マザーファンド
- 4つのアセット(資産)の配分は、基本アロケーションを決定し、その基本アロケーションからそれぞれ±5%以内の範囲で配分比率の変動を抑えます。個々のアセット(資産)において、数多くの銘柄に分散投資することにより、より一層の分散投資効果を追求します。
- 各ファンドの基本アロケーションのもと、個別資産毎にアクティブ運用を行い、当社が独自に指数化する合成インデックスをベンチマークとして超過収益を積み上げることを図ります。
- 実質組入外貨建資産の為替リスクに対しては、原則として為替ヘッジは行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、エクスポージャーのコントロールを行う場合があります。

ライフサイクル、リスク許容度、資金ニーズに応じて、3つのファンドから選択できます。

＜3ファンドの基本アロケーション＞

(注)運用環境見通し等の大きな変更が信託財産の中長期的な成長に影響を及ぼす可能性が高いと判断した場合には、基本アロケーションの若干の見直しを行う場合があります。



各ファンドは、同一のマザーファンドに投資を行うため、値動きの大きい株式・外貨建資産への投資割合が高いほど、リスク・リターンともより高くなります。

② スイッチングが可能です。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

2025年3月31日基準

主な投資リスクと費用（くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご覧ください）

各ファンドは、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
また、投資信託は預貯金と異なります。
なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

○ 資産配分リスク……各資産（国内株式、国内債券、外国株式、外国債券および短期金融資産）の資産配分比率は、基本アロケーションの比率に準じ、±5%以内の変動に抑えます。この資産配分が各ファンドの収益の源泉となる場合もありますが、収益率の悪い資産への配分が大きい場合、複数または全ての資産価値が下落する場合には、各資産の投資成果が各資産のベンチマークと同等あるいはそれ以上のものであったとしても、各ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。

○ 国別配分リスク……各ファンドでは、組入れられる資産の国別配分が、当該資産のベンチマークを構成する国別構成比率と若干異なる場合があります。この国別配分が、各ファンドの収益の源泉となる場合もありますが、各ファンドの投資対象国のうち一部の国における証券市場全体の市場価値が下落する場合には、各ファンドの各資産の国別配分が各ベンチマークの国別比率と同等あるいは優れたものであったとしても、各ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。

○ 株式投資リスク……各ファンドでは実質的に株式に投資します。株式には一般的に次に掲げるリスクがあります。
①価格変動リスク…株式の価格は、一般的に大きく変動します。株式市場全体の価格変動あるいは個別銘柄の価格変動により、各ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。
②信用リスク……各ファンドが実質的に投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。

○ 債券投資リスク……各ファンドでは実質的に公社債に投資します。公社債では、一般的に次に掲げるリスクがあります。
①金利リスク……金利リスクとは、金利変動により債券価格が変動するリスクをいいます。一般的に、金利が上昇した場合には、債券の価格は下落し、各ファンドの基準価額が下がる要因となります。
②信用リスク……各ファンドが実質的に投資する債券の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、債券の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。

○ 為替リスク……各ファンドでは実質的に外貨建資産を保有します。外貨建資産に投資する場合には、一般的に為替リスクがあります。為替リスクとは、外国為替相場の変動により外貨建資産の価格が変動するリスクをいいます。一般に外国為替相場が対円で下落（円高）になった場合には、各ファンドの基準価額が下がる要因となります。したがいまして、外貨建資産が現地通貨建てでは値上がりしている場合でも、当該通貨の為替相場の対円での下落（円高）度合いによっては、当該資産の円ベースの評価額が減価し、ファンドの基準価額の変動および分配金に影響を与える要因となります。また外貨建資産への投資は、その国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて損失を被る可能性もあります。各ファンドでは、為替リスクに対して為替ヘッジを行わないことを原則としており、また為替リスクのエクスポージャーを積極的にコントロールする場合があるため、円と投資対象国通貨の為替レートの変化が各ファンドの資産価値に影響します。

○ カントリーリスク……実質的な投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等によって市場に混乱が生じた場合、もしくは取引に対して規制が変更となる場合または新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下がる要因となる場合があります。

各ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。
費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

・TOPIX(東証株価指数)の指数値およびTOPIX(東証株価指数)にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIX(東証株価指数)に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIX(東証株価指数)にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、TOPIX(東証株価指数)の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
・NOMURA-BPI総合の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
・MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
・FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

2025年3月31日基準

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)	
購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口＝1円)
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。 なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金・スイッチングのお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金・スイッチングのお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	無期限(2000年12月27日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・各ファンドにつき受益権口数が10億口を下回ることとなった場合。 ・受益者のために有利であると認めるとき。 ・やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	毎年2月および8月の各25日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「一般コース」と「自動けいぞく投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
スイッチング	バランス物語の各ファンドの間で乗換え(「スイッチング」といいます。)が可能です。販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。 各ファンドは、NISAの対象ではありません。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)	
以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。 ※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。	
●投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に、2.2%(税抜2.0%)を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
●投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	各ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.65%(税抜1.50%)
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用　等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

2025年3月31日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。

③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

○ 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。

○ お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

○ 各ファンドは、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

○ 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

○ 当資料における内容は作成時点（2025年4月9日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆収益分配金に関する留意事項◆

○収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

○受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。

○分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

◆委託会社およびファンドの関係法人 ◆

＜委託会社＞アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

＜受託会社＞三菱UFJ信託銀行株式会社

＜販売会社＞販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先 ◆

アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター　0120-104-694
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ　URL https://www.am-one.co.jp/

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

○印は協会への加入を意味します。　2025年4月9日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第61号	○	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号	○		○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	
株式会社みずほ銀行	登録金融機関　関東財務局長（登金）第6号	○		○	○	※1
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○	※1

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

＜備考欄について＞

※1　新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2　備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3　備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は8枚ものです。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

バランス物語

バランス物語30（安定型）/バランス物語50（安定・成長型）/バランス物語70（成長型）

2025年3月31日基準

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

以下は取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。　2025年4月9日現在
○印は協会への加入を意味します。

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社SBI新生銀行（委託金融商品取引業者　株式会社SBI証券）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第10号	○		○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。
＜備考欄について＞
※1　新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
※2　備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
※3　備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。　（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は8枚ものです。
※ P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne